あさひの日だまり

令和８年　９月　11 日（金）
No.13
辰野町立辰野東小学校　文責　大槻

９月４日に児童会祭りが行われました。私が終日出張だったため、**教頭先生**が学校便りの文面を書いて下さいました。

～誰もが楽しめるお祭りに！～



９月４日（金）に児童会祭りが開催されました。この日の朝は、いつも以上にいい表情で登校してくる子どもたちの姿が見られましたが、この日を一番楽しみにしていたのは、おそらく６年生だったと思います。**前年踏襲ではなく一からこの行事の意義を見直し、企画・準備を進めてきた６年生**。開催時期、アトラクションの内容、景品の質等、全校児童が心から楽しめる児童会祭りにしようと、クラス全員で話し合いを重ね、夏休み前から準備を進めてきました。







開催の１週間前には６年生が全クラスを訪問し、委員会ごとにアトラクションについてプレゼンを行い、「ぜひ来てね！」と呼びかけました。また渡り廊下にはポスターが貼られ、全校児童の気持ちも自然に高まっていきました。

そして迎えた児童会祭り本番。この日は「なかよし班」という縦割りグループでアトラクションを回ります。８つのアトラクションを回るため「我先に！」と気持ちのはやる低学年児童をしっかりと高学年児童が見守りながら、誰一人迷子になることなく８０分間、**笑顔が絶えない時間となりました。**

「誰もが楽しめるお祭りにしたい」という願いから始まった今年の児童会祭り。アトラクションを回ってみると、**１年生から６年生まで誰でも楽しめるよう場やルールが工夫されていました**。また、できるだけ待ち時間を作らないよう、ゲストをもてなす高学年のキャストとしても働きも目を見張るものがありました。そして手作りの景品を手に、笑顔になる児童の姿が見られました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、児童会祭り終了後、６年生による後片付けが始まりました。段ボールや空き缶など、大量に集めて準備したアトラクション。段ボール縛りなど放課後に職員でやればと考えていましたが、**その日の下校時には使用した全ての教室がきれいに片付けられ、使用した段ボールや空き缶も、ゴミステーションや回収ボックスに集められていました**。企画・準備・運営・片付けと、全て自分たちの力でやり遂げた６年生。そして６年生をサポートした４・５年生。高学年のがんばりにあっぱれです。

裏面あり

また「なかよし班」の活動で全校の仲が深まった一日となりましたが、来月には「なかよしカレー会」で再度このメンバーでともに活動します。全校児童１９６名の絆を更に深められるといいですね。

大・大・大成功の児童会祭りでした。





～4年1組 FBC コンクールで中央審査進出！～



４年１組では、あさひの時間（総合的な学習の時間）で花の栽培に取り組んできました。その活動の一環で取り組んだ花壇が、**FBC（フラワー・ブラボー・コンクール）で地方審査を突破し、中央審査へと進出**しました！



種から育てる…こんな作業から頑張りました

子どもたちは**３０００本**（‼）もの花の苗を育て、花壇のデザインから色合いまで自分たちで考えて取り組んできました。写真を見ていただければわかるように、花の背丈まで考慮し、「あさひ美術館」である東小の校地を美しく彩ってくれました。**すばらしい花壇もそうですが、その花に負けないくらいの笑顔だった４年１組の子どもたちの表情が印象的**でした。



花壇ボランティアのみなさんも喜んでくれますね！